

45年度施政方針の要旨

生活環境の整備に力点

三月定例市議会の第一日目の十二日、吉沢市長は「社会経済の進展や...」

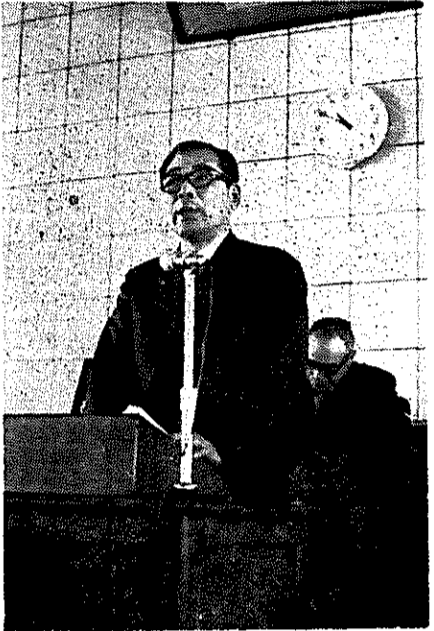
投資的事業に積極策

一九七〇年代へ歩み出す昭和四十五年は「内政の年」である

社会経済の進展や、生活水準の向上に対し、行政施設が...

国の制度を利用して道路舗装事業を促進

あり、さらに新規に都市計画下水道事業を取り上げたほか...



置き、その他の土地は上昇率によって前年より千三百六十七万円増の、七千二百九十七万円を計上しました。

市税収入全体では二千八百四十四万円(一一・六割)増の二億七千四百四十五万円とな...

市税収入全体では二千八百四十四万円(一一・六割)増の二億七千四百四十五万円とな...

ほとんどが未改良の砂利道であり、将来の交通事情を推察...

社会教育を充実

農業の育成も万全に

間接的延長と未満児保育の問題を急ぎ検討する必要があると...

第五は、農工商業の振興をはかることであるが、本市農業の振興につきましては...

商品性の高い米作りを推進

市場における優位性を確立

独事業だけでなく、公共事業をはじめとする各種制度の活用...

また、上木山・次郎右衛門線についても、本年度から制度化される豪雪地帯農道舗装...

成に当たっては、教育環境の整備に重点を置き、施設設備の充実、教材教具の整備に意...

給水施設の拡張を計画

一方「うまい米省力量運動」は、稲作を中核とする白根市農業において、将来確立されるであろう地域分担において、食糧、特に主食たる米の供給基地としての責任を分担することになるという見通しの上、かつ米の商品性をたかめ優位性を確立し、生産性の向上を通じて、農家経済の向上に寄与しようというものであります。

職業訓練協会を設立

して行く方針であります。第六は、特別会計に属する関係、ガス・水道事業関係についての方針を申し上げます。